

中期取組目標実現に向けた「三つのプラン」

学校教育目標

- 「自立・共生・学び合い」
- 自分のよさを知り、なりたい自分を見つけられる人を育てます。(知)
  - 相手のよさを認め、励まし合い、地域と共に生きる人を育てます。(徳・公)
  - 命の大切さを知り、持続可能な社会を共に創る心と体を育てます。(体・公)
  - 思いやりのある、親切な行いを実践し、社会に貢献できる人を育てます。(開)

教育課程全体で  
育成を目指す資質・能力

協力して学び続ける態度  
思いや考えを伝えあう言葉の力  
他者のため、社会のために行動する力  
命を大切に、心身の健康を管理する力

具体化した資質・能力

- コミュニケーション能力
- 自立・自律
- 社会に貢献する行動力
- 問題解決能力

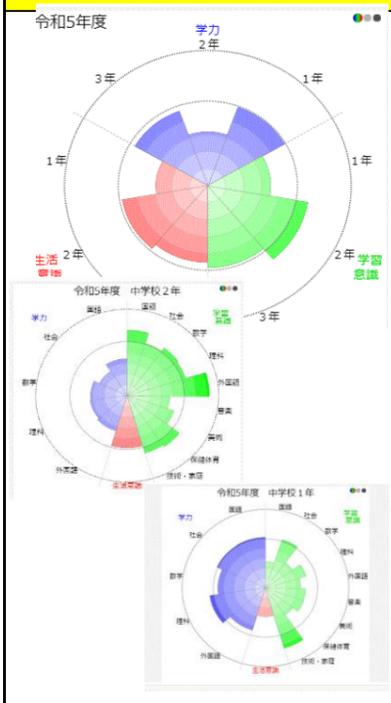
中期取組目標

- 学校教育目標を実現するために、全教職員が学校運営に主体的に参加し、一丸となって、教育活動を行います。
- 学力向上を図るために、基礎基本の習得を重視し、協働して学ぶ生徒の育成をめざします。
- 体力の向上と、心身ともに健康な人を育成するために、持続可能で調和の取れた教育活動を行います。
- 持続可能な社会づくりのために、地域と協働する学校づくりをめざします。
- 横浜で一番アットホームな学校をめざします。

学力向上アクションプラン

重点取組分野	具体的取組
授業改善	横浜市の学力・学習状況調査、全国学力・学習調査を活用し、本校の傾向と生徒の課題を見出し生徒の実態を分析して学力向上アクションプランを作成し、エビデンスに基づいて「わかる授業」の実現を目指す。教職員同士でお互いの授業を見学し、意見交換をすることで、教育実践の質を高める。指導と評価の一体化を意識させ、適切な評価を実践するとともにフィードバックをし、授業改善に役立てる。
担当	学習指導部

学力向上に関わる本校の状況



今年度の目標

基礎基本の定着を図る。学年の実態に合わせた授業を工夫する。

目標を実現するための具体的行動プラン

- 上半期
- 基礎基本の定着のために、担任によるAタイムでの声かけや、夏季学習会、MANABUBAを有効活用する。各教科の授業においては、学年によって学力や学習意識に差があるので、実態に応じた授業の展開を工夫する。そのためにも授業改善のための参観を積極的に行う。定期テストや小テストで基礎基本の定着が見取れるよう作問を工夫する。
- 下半期
- 各教科で定期テストの結果などを踏まえて基礎基本の定着や経年変化を確認する。定着していない生徒や家庭に対して面談時などにMANABUBAを勧める。Aタイムの課題などさらに工夫する。

豊かな心の育成推進プラン

重点取組分野	具体的取組
人権教育	「だけれども、安心して、豊かに、生活できる学校」の実現のために、思いやりの心を育成し親切な行動を促すとともに、持続可能な社会の一員として、自らの役割を意識させ自己有用感を高める。「心を整える」指導を実践し、自立できる生徒、多様性を理解し少数者の立場にたって考えることのできる生徒を育成する。今年度も人権講演会を実施し、教職員、生徒の人権意識を高める。
担当	人権・国際・総合

豊かな心に関わる本校の状況



今年度の目標

自己有用感や自己肯定感を高めるとともに、思いやりをもって他者と接することができる生徒の育成を目指す。

目標を実現するための具体的行動プラン

- 上半期
- 教職員の声かけだけでなく、生徒自身が、道徳・各教科・行事などあらゆる場面で自分や他者の良い点、できたことなどを認め合ったり褒め合ったりする場面を作る。
- 下半期
- 人権講演会や人権週間にちなんだ道徳などを活用して、自分や他者を認め、思いやりをもって他者に接する心を育成する。

健やかな体の育成プラン

重点取組分野	具体的取組
健康教育	体力の向上を図るために、保健体育の授業や体育祭の取組で生徒一人ひとりの意欲を引き出す。感染症への対策、怪我の未然防止などを指導し、実のあるものとする。新体力テストの結果とアンケート調査結果をもとに、今後の運動指針を作成して日常生活に取り入れ、よりよい運動習慣や生活習慣が身につくよう支援する。年間通して心身ともに健全な育成を目指し、計画的、持続的に活動の質と量を高める。
担当	保健安全指導部

健やかな体に関わる本校の状況



今年度の目標

主体的に運動に取り組む生徒の育成をするとともに、感染症への対策や怪我の未然防止への意識を高め、心身ともに健康で安全な生活を心がけさせ、さらなる体力の向上を図る。

目標を実現するための具体的行動プラン

- 上半期
- 保健だよりの定期的な発行
  - 全校集会等での感染症予防や怪我の予防への呼びかけ
  - 保健体育の授業において、十分な準備運動の実施と自己や仲間の安全を確保するための手段の指導の徹底
  - 体育祭に向けた主体的な取り組み
  - 新体力テストや身体計測により、自分の心身について理解し、体力向上や健康保持するための手立てを深める。
- 下半期
- 保健だよりの定期的な発行
  - 全校集会等での感染症予防や怪我の予防への呼びかけ
  - 保健体育の授業において、十分な準備運動の実施と自己や仲間の安全を確保するための手段の指導の徹底
  - 個々に応じた適切な目標設定のための支援や生徒一人ひとりの意欲を高めるための働きかけ
  - 自分の心身の成長の振り返りと次年度の目標設定